

報告第20号

一般財団法人つくば市国際交流協会の経営状況を説明する書類について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、次のとおり提出する。

平成28年8月31日

つくば市長 市 原 健 一

平成 27 年度事業報告

自：平成 27 年 4 月 1 日

至：平成 28 年 3 月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

平成 27 年度事業報告及び計算書類の承認について

1. 一般的事項

(1) 組織及び人員

一般財団法人つくば市国際交流協会の組織は、総務課があり、平成 27 年度における役員及び職員等の数は以下のとおりとなっている。

役員		職員	
理事長（非常勤）	1	事務局長（常務理事兼務）	1
常務理事	1	総務課	2
理事（非常勤）	8	総務課（臨時職員）	2
監事（非常勤）	2	外国人相談員	4
		印紙証紙売りさばき所	3
計	12		12

(2) 評議員会

第 1 回評議員会（平成 27 年 6 月 15 日）

- (イ) 平成 26 年度事業報告及び計算書類の承認
- (ロ) 評議員の選任について承認
- (ハ) 理事の選任について承認
- (ニ) 監事の選任について承認

(3) 理事会

第 1 回理事会（平成 27 年 5 月 26 日）

- (イ) 平成 26 年度事業報告及び計算書類の承認
- (ロ) 評議員会招集について承認

第 2 回理事会（平成 27 年 9 月 29 日）

- (イ) 平成 27 年度事業進捗状況及び課題について協議
- (ロ) 平成 28 年度事業計画策定に向けて協議
- (ハ) 理事長及び常務理事による職務執行状況の報告

第 3 回理事会（平成 28 年 2 月 23 日）

- (イ) 平成 28 年度事業計画及び収支予算の承認
- (ロ) 借入金最高限度額の承認について承認
- (ハ) 理事長及び常務理事による職務執行状況の報告

2. 事業概要

平成 27 年度つくば市国際交流協会事業一覧

国際交流事業

A つくば市内国際交流活動	
	1 各種講座・スピーチ大会の実施
	① 日本語講座（対象：外国人）＜カピオ・インフォメクラス＞
	② 外国語講座（対象：日本人）＜スペイン語・中国語＞
	③ 料理教室（対象：日本人）
	④ 英語スピーチ・プレゼンテーション大会（対象：日本人）
	⑤ 日本語スピーチ大会（対象：外国人）
	2 外国人生活支援のための活動
	① 医療通訳ボランティア派遣（対象：外国人）
	② 外国人のための相談室（対象：外国人）
	3 ボランティア育成・派遣事業
	① 日本語講師育成支援（対象：日本人）
	② 医療通訳ボランティア養成・研修（対象：日本人）
	③ 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介派遣（対象：日本人）
	④ 英語観光ガイドボランティア養成（対象：日本人）
	4 交流イベントの開催
	① シティーチャットカフェ・日本語カフェ（日本語交流大会・日本語教室外活動含む）（対象：日本人・外国人）
	② フェスティバル事業（対象：日本人・外国人）
B 海外との交流活動	
	1. 姉妹・友好都市等交流事業（対象：日本人）
C 協会の基盤拡充，広報，情報収集と提供	
	1 サポーター募集・交流・組織化
	① 会員募集・交流・組織化（対象：日本人・外国人）
	2 ホームページ，facebook，ラジオ，ニュースレター等による情報収集・周知活動
	① ホームページ・facebook（対象：日本人・外国人）
	② ニュースレター発行（対象：日本人・外国人）
	3 他団体との協働・連携
	① 国際交流イベント支援（対象：外国人・日本人）
	4 賛助会員（対象：個人・団体・法人）
旅券発給支援事業	
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）	

基本方針

多様な国際交流や国際的な相互理解に基づく多文化共生を推進する事により、国際感覚にあふれた人材の育成と国際拠点都市つくばに相応しい世界に開かれた地域社会の創造に寄与する。

A つくば市内国際交流活動

1 各種講座・スピーチ大会の実施

① 日本語講座

【概要】

つくば市に在住する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語の習得を目的として、講座を実施した。日本語講師ボランティア（TIVONA の会）に講師をお願いしている。

【実績】

クラス：全9クラス（日本語1～3・読み書き・日本語の会）

期間：前期（4月～9月）、後期（10月～3月）

定員：各クラス15名

場所：つくばカピオ、つくばサイエンス・インフォメーションセンター

受講者数、講師数

前期：受講者104名、講師26名

後期：受講者122名、講師27名

② 外国語講座

＜スペイン語・中国語＞

【概要】

世界的に使用人口が多い言語の入口として年3期（1期につき3ヶ月、10回講座）実施。スペイン語、中国語ともに各期2クラスずつ開講した。

【実績】

スペイン語：55名

内訳：春期（入門9名、初級10名）、秋期（入門7名、初級13名）、冬期（入門5名、初級12名）

中国語：60名

内訳：春期（入門9名、中級10名）、秋期（入門8名、中級7名）、冬期（入門15名、中級9名）

③ 料理教室（対象：日本人）

【概要】

料理を入口にした、世界各国への興味の醸成を目的として年4回実施した。交流センター調理室を使用して行った。料理だけでなく外国文化等の紹介も実施した。

【実績】

6月タイ料理（26名）、10月外国人向け（17名）、1月ベトナム料理（27名）

④ 英語スピーチ・プレゼンテーション大会

【概要】

英語をより身近なものとして関心を持ち、更なる英語力の向上と、将来、つくば市や周辺市町村に在住する外国人に対して、英語を使ってコミュニケーションができる人材を育てる機会の提供と語学学習者が、練習の成果を発表する場とすること

【実績】

実施名：英語スピーチ・プレゼンテーション大会

期日：11月22日、23日

対象：市内中学校・高校 英語初心者

参加者：スピーチの部（26組30名）、プレゼンテーションの部（10組16名）

市内10中学校、市内1高校、市外1高校

発表テーマ：「つくばの楽しみ方」「つくばにあったらいいもの」「国際交流から想像する事」「つくばの防災」「つくばの歴史・文化」などつくばに関すること

発表時間：スピーチの部3分以内、プレゼンテーションの部6分間（うち2分間は質疑応答）

審査員：筑波大学体育系 教授 ランディープ ラクワール

筑波大学生命環境系 助教 マッシュー クリストファー ウッド

筑波大学人文社会系 教授 宮本陽一郎

つくばインターナショナルスクール校長 クロフォード シェイニー

審査方法：英語の優劣で順位を付けるのではなく、何が良かったのかを評価して賞を決定した。大会後、審査員から実力アップのためのアドバイスやコメントを発表者に送った。

共催：筑波大学グローバル・コモンズ機構

協力：筑波大学留学生17名、筑波研究学園都市交流協議会

大会結果

スピーチの部（1A203会場）

	参加者・留学生氏名	タイトル	賞
1	関あいり（春日中学校） Julia Karin Heinen（ドイツ）	Festivals and events in Tsukuba	The Excellent Use of English Award
2	Maria Hakumi Widianindita （谷田部東中学校） Mai Masuda Gylseth（ノルウェー）	Enjoying Tsukuba	The Unique Speech Award
3	佐藤舞倫（手代木中学校） Chiaki Suzuki（フィリピン）	My favorite things about Tsukuba	The Motivation Award
4	江戸咲良（筑波西中学校） Ariyapinyopas Orakanjana（タイ）	History of Tsukuba	The Best Speech Award

5	齊藤オヌ太郎（吾妻中学校） Dong Ze Tao（中国）	Good paint of Tsukuba city	The Motivation Award
6	柳澤芽生（吾妻中学校） Nina Levin（アメリカ）	How to enjoy life in Tsukuba	The Unique Speech Award
7	中根優花・冷岡早耶香（高崎中学校） Olga Zhidkova（ロシア）	Tsukuba-shi Better	The Excellent Delivery Award
8	小笠原 光汰（吾妻中学校） Rikka Kaijo（アメリカ）	The importance of taking safety precautions when an earthquake	The Excellent Content Award
9	中山 成実（谷田部中学校） Julia Karin Heinen（ドイツ）	International Exchange Programs Between Tsukuba city and Its Sister Cities	The Passionate Delivery Award
10	三好 剛瑠（豊里中学校） Nina Levin（アメリカ）	Aim for the creation of go park around Mt. Tsukuba	The Unique Speech Award
11	根本 知奈（並木中学校） Mishela Atanasovska（ブルガリア）	Tsukuba's charms	The Excellent Delivery Award

スピーチの部（1D201 会場）

	参加者・留学生氏名	タイトル	賞
1	飛田 百合子（手代木中学校） Parvina Pasolova（ウズベキスタン）	Hidden charm of Tsukuba	The Clear Delivery Award
2	安原 佳子（手代木中学校） Misaki Goto（アメリカ）	Something I want to have in Tsukuba	The Excellent Content Award
3	榎本 紗彩（谷田部東中学校） Mishela Atanasovska（ブルガリア）	Enjoying Tsukuba	The Excellent Structure Award
4	松本 瑞稀（谷田部中学校） Sanam Pasolova（ウズベキスタン）	Charming points of Tsukuba	The Excellent Delivery Award
5	浅見佳歩・村関るな（春日中学校） Rosin Ono（イギリス）	International exchanges and Tsukuba city	The Brave Effort Award
6	富田羽咲・塚本晴陽（春日中学校） Issei Watanabe（マレーシア）	Our favorite bakeries in Tsukuba	The Entertaining Speech Award
7	塚本豊健（竹園東中学校） Ana Marina Ono（スペイン）	Tourism in Tsukuba	The Excellent Effort Award
8	丸山桃歌（高崎中学校） Chiaki Suzuki（フィリピン）	How to enjoy your climb in Mt. Tsukuba	The Excellent Content Award
9	高久彩花（谷田部東中学校） Ana Marina Ono（スペイン）	Bakeries in Tsukuba	The Excellent Structure Award

10	小野晴香（豊里中学校） Sanam Pasolova（ウズベキスタン）	How to enjoy in Tsukuba!	The Motivation Award
11	路川恭平（筑波西中学校） Lackie Maya Lynn（アメリカ）	How to enjoy Mt. Tsukuba	The Excellent Effort Award
12	酒井天音（豊里中学校） Mai Masuda Gylseth（ノルウェー）	Gourmet guide of Tsukuba	The Best Speech Award

プレゼンテーションの部（1A203 会場）

	参加者・留学生氏名	タイトル	賞
1	盛 日世菜（竹園東中学校） Amin Tanzila（バングラデシュ）	ICT education in Tsukuba	The Best Presentation Award
2	小森裕耀・荒井奏人 （つくば秀英高等学校） Maarten Van Der Plas（オランダ）	Wonderful mountain, Mt. Tsukuba	The Excellent Delivery Award
3	野澤豪真（渋谷教育学園幕張高校） Kubra Khadizatul（バングラデシュ）	Foreigners in Tsukuba	The Excellent Use of English Award
4	齊藤和花・武蔵拓朗・菅原稜 （つくば秀英高等学校） Marianm Tebourbi（チュニジア）	Fascination city Tsukuba	The Motivation Award
5	武井佐智（竹園東中学校） Bipin Subedi（ネパール）	My experience of Tsukuba festival	The Unique Presentation Award

プレゼンテーションの部（1D201 会場）

	参加者・留学生氏名	タイトル	賞
1	本橋 悠（渋谷教育学園幕張高校） Eliza Atanasovska（ブルガリア）	Science tour around Tsukuba	The Excellent Presentation Award
2	森岡志織（谷田部東中学校） Rupa Singh（ネパール）	Tsukuba science city and Singapore	The Excellent Presentation Award
3	山下滉太・畑田昶・海野 洋 （竹園東中学校） Asavoaie Cristina Mihaela（ルーマニア）	Three about Tsukuba	The Brave Effort Award
4	友尾太一（春日中学校） Oksana Kulish（ウクライナ）	How to enjoy life in Tsukuba city	The Excellent Presentation Award
5	岩堀 祥・中澤優香 （つくば秀英高等学校） Kristin Gonschorek（ドイツ）	A collection of interesting shops in Tsukuba	The Excellent Effort Award

※詳細は別冊参照

⑤日本語スピーチ大会

A-4① 日本語交流大会と同時開催

2 外国人生活支援のための活動

① 医療通訳ボランティア派遣

【概要】

日本の医療機関における外国人のサポートのために、医療機関の依頼にもとづいて通訳を派遣している。

【実績】

筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院など 37 回依頼（キャンセル 3 件）

② 外国人のための相談室

【概要】

つくば市に在住・在勤・在学する外国人を対象として、在留資格・婚姻・行政手続き等の相談に対して、外国人生活相談員 4 名（英語 2 名／中国語 2 名）を配置し、相談業務をおこなっている。

【実績】

相談者数：51 名 75 件対応（英語 29 件、中国語 19 件、日本語 27 件）

相談内容：就労・雇用、在留資格、案内、就学・教育、子育て、健康・医療など。

3 ボランティア育成・派遣事業

① 日本語ボランティア講師育成支援

【概要】

平成 28 年 2 月に全 4 回で、日本語ボランティア講師養成講座を実施。講師は当協会の日本語講座関係者を招いた。講座受講後には、協会の実施する日本語講座のボランティア講師をつとめてもらえるよう積極的に勧誘をおこなっている。

【実績】

講師：川辺千恵子氏、清水晃氏、田口正志氏

受講者 16 名。うち 6 名が平成 28 年 4 月から講師として活動を開始した。

② 医療通訳ボランティア養成・研修（対象：日本人）

【概要】

医療通訳ボランティア研修会を開催した。英語・中国語については、ボランティアが自主的に企画・開催している。

【実績】

英語については、レベルチェックテストを行い、6 名が合格した。

研修会：12 回開催（英語 8 回，中国語 3 回，スペイン語・ポルトガル語合同で 1 回）

③ 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア派遣（対象：日本人）

【概要】

各種ボランティアを依頼にもとづいて派遣し、国際交流や多文化共生の推進を図っている。

【実績】

通訳翻訳：5 件 16 名

つくばフェスティバル，まつりつくば，小学校派遣，世界ラジコン大会，
高校生徒指導

翻訳：5 件

ライフプランすこやか 2015 版（つくば市，英語・中国語），

グルメマップ（センター地区活性化協議会，英語）

七夕チラシ（センター地区活性化協議会，英語）

みちしるべ（つくば市観光コンベンション協会，中国語）

JUNTOS 第 10 号～20 号，ほか 3 回（コモンズ，英語・中国語・スペイン語）

ホームステイ：2 件 13 世帯（ウィスコンシン大学，インドネシア学校）

文化紹介 4 件

真瀬小学校：アメリカ，インド

吉沼小学校：シリア，ニジェール，韓国，ブラジル

桜南保育所，手代木南幼稚園，桜幼稚園：サンタ派遣

吾妻小学校：まち探検対応（2 年生）

筑波山麓自転車ツアー：雨天キャンセル

④ 英語観光ガイドボランティア講座

【概要】

つくば市に毎年多くやってくる外国人のためのタウンガイドや東京オリンピックを見据えた観光ガイドボランティアができる人材を養成するために昨年度に引き続き第 2 回講座を開講した。

また，講座修了者が平成 28 年 2 月に筑波山梅林にて外国人を相手にしたガイ

ドの実習を実施した。

【実績】

受講者 25 名

期間：8 月～10 月（全 6 回）

講座後実習：4 回開催（筑波山神社ガイド聴講，サイエンスツアーバス，意見交換会，梅まつり）

4 交流イベントの開催

①シティーチャットカフェ・日本語カフェ

＜シティーチャットカフェ（CCC）＞

【概要】

CCC は，筑波大学・筑協・協会の 3 者共催事業として，毎月 1 回実施している。LALA ガーデンつくばを会場として，筑波大学留学生 10 名程度が毎回コーディネーターとして関わっている。

【実績】

シティーチャットカフェ：月 1 回 LaLa ガーデンにて開催。8 月から 12 月まで（5 回）協会主催。

各回 50 名程度が参加

＜日本語カフェ＞

1）座談会

【概要】

国際交流協会へのニーズや希望などを調査し，国別に意見を伺う機会を設け，今後の事業展開の資料とすることを目的として開催した。

【実績】

韓国（6 月 5 日）：乳幼児を持つ子育て中のママ 5 名を対象に，KOREA 文化交流協会と協働して開催した。

中国（7 月 12 日）：子育て，生活，学校，言葉，日本語をテーマに，大人 16 名，こども約 10 名で議論した。

2）高校進学なんでもガイダンス！

【概要】

外国人を対象に，高校進学に関する疑問や質問を受け付け，高校を知る機会とすることを目的として開催した。

【実績】

期日：7 月 11 日

場所：つくば市役所防災会議室

参加者：33 名

※詳細は別紙

3) 筑波学院大学 KVA 祭

【概要】

日本語学習者を対象に、クイズやゲームなどを通して、日本の文化や日本語に触れる機会を提供するために開催した。

【実績】

日本語講座受講生や筑波学院大学国際別科の学生が参加し、交流を深めた。

期日：10 月 24 日

場所：筑波学院大学

4) 日本語講座教室外活動

【概要】

日本語講座受講生を中心に、講座で習った日本語や日本文化を実際に体験するために宝篋山ハイキングを行った。

【実績】

実施名：宝篋山ハイキング

期日：11 月 28 日

参加者数：23 名

5) 日本の四季を楽しむ会への参加

【概要】

日本文化を体験するために、日本の四季を楽しむ会のイベントを外国人に紹介した。

【実績】

七夕・流しそうめん、ならせもち体験として、日本語講座の受講生を中心として参加した。それぞれ 15 名程度が参加した。

6) 日本語交流大会

【概要】

国際交流に興味のある外国人を対象に、気軽に楽しみながら日本語や日本文化に触れあえるイベントとして開催した。母語が外国語である 6 グループ 11 名には、日本語での発表とディスカッションを行い、また日本や外国の文化体験を同時に行った。

【実績】

実施名：日本語ではなそう・あそぼう

期日：2 月 7 日

対象：外国人または国際交流に関心のある日本人

主催：日本語であそぼう実行委員会、つくば市国際交流協会

協力：つくば市国際・文化課、TIVONA の会、T. I. G

参加者：196 名

つくばタウンミーティング（日本語発表・ディスカッション）

テーマ：つくばに（も）あったらいいな、こんなもの、こんなこと

発表者：6 グループ 11 名（中国，台湾，ロシア，フィリピン，韓国，ベトナム，日本）

文化体験部門 出展一覧

1	国際書道サークル	書道と手形
2	茨城県立筑波高等学校 JRC 部	百人一首を楽しもう（カルタ取り，ペン字で和歌を書写，坊主めくりゲーム）
3	日本舞踊（冠木新市）	筑波恋古道踊り
4	めぐみ千代紙人形（澤部玲子）	和紙折り紙
5	着物にチャレンジクラブ（布浦万代，楊源美，藤方良江）	着物，浴衣の着付け
6	茶道（浅川恵子）	抹茶引き体験，試飲
7	筑波学院大学（佐々木愛美）	フェイスペインティング
8	つくばインターナショナル・スクール（河野あかね）	世界各国神経衰弱
9	MENA（筑波大学中東・北アフリカ）	シリア・チュニジア・イエメン紹介（書道で名前を書こうなど）
10	ロシア	ロシア文化紹介（ロシア語で名前など）
11	インド（ナマステ・つくば）	インド文化紹介（ヘナタトゥー・塗り絵など）

②フェスティバル事業（国際交流フェア）

【概要】

外国文化の体験（団体活動紹介，民芸品展示・販売，各国の料理販売）を通して，異文化の理解や交流を目的として開催した。

【実績】

テント出展：24 団体

ステージ発表：11 団体

	演目	団体
1	スクエアダンス	つくばインターナショナルスクール
2	ストリングス（弦楽器）演奏	つくばインターナショナルスクール
3	生徒による歌やダンス	Liberty International School
4	アメリカンフォークミュージック	Richard Schwartz
5	よさこい ソーラン	ふれ愛ソーラン
6	馬頭琴演奏とモンゴル舞踊	バトバヤル ゴルザヤ
7	テコンドー演舞，KOREA 舞踊と合唱	KOREA 文化交流協会

8	3種類のインドネシア伝統舞踊	在日インドネシア留学生協会茨城支部
9	ブラジル人学校生徒によるダンスと三味線演奏	INSTITUTO・EDUCARE JT
10	インド舞踊（伝統舞踊・映画音楽などメドレー）	sur jhankaar
11	ラテンハープ「アルパ」のステージ	塩満 友紀

エンジョイ・ザ・ワールド出展：2 団体

筑波大学ナマステつくば（インド），筑波大学アフリカ留学生協会（AASUT）
来場者：14 万人（主催者発表）

B 海外との交流活動

1. 姉妹・友好都市等交流事業（対象：日本人）

【実績】

青少年交流事業について、テジョン国際交流センターと協議を行った。この結果、中学生を対象として、隔年毎に訪問と受け入れを行う旨を決定した。

平成 28 年度は、韓国に訪問する予定である。20 名程度を計画する。

C 協会の基盤拡充，広報，情報収集と提供

1 会員交流とサポーター募集・組織化

①交流会

【概要】

各種ボランティア，サポーター，賛助会員，またはボランティアに興味のある市民を対象として，交流会を実施した。

【実績】

期日：3 月 6 日

場所：つくばサイエンス・インフォメーションセンター大会議室

来場者数：50 名

内容：第 1 部 基調講演：「十人十色のボランティア・ボランティアの向こうにあるもの」

一般社団法人コモン・ニジェール 代表理事 福田英子氏

第 2 部 ボランティア活動報告

国際交流協会事業紹介・報告 中村貴之

通訳・翻訳 金内パルチー

英語観光ガイド 寺田道子

ホームステイ 服部祐子・大泉直人

文化紹介 桑原海鷹・冠木新市

医療通訳 牧原祥子・松永悠

日本語講師 小林和子・佐藤正美

第3部 交流会

2 ホームページ, facebook, ラジオ, ニュースレターなどによる情報収集・周知活動

① ホームページ・facebook

【実績】

イベント案内, 報告, 後援団体の情報を随時掲載した。新たにメーリングリストを設置した。

② ニュースレター

【概要】

協会の周知, サポーターへの会報として2部発行した。

【実績】

平成27年7月に第2号, 平成28年2月に第3号を発行した。

3 他団体との協働・連携

① 国際交流イベント支援

後援事業

期日	イベント名	場所	主催
4月11日から 5回	韓しゃカフェ（韓国語おしゃべりカフェ）	LALA ガーデンつくば	KOREA 文化交流協会
5月15日	カザフスタン・日本～国際教育交流のタベ～	筑波大学	アーティスト・ホーム・ヴィレッジ文化交流実行委員会
6月17日	つくばで国際交流しよう・周晏羽書画篆刻講座	つくば市民ギャラリー	つくばで国際交流しよう
10月31日	つくハロ	つくばセンター広場	つくハロ実行委員会
11月28日	日韓国交正常化 50 周年記念「日韓民話朗読・文化交流イベント」	ララガーデン	KOREA 文化交流協会
12月16日	消防団を中核とした地域防災力充実強化大会	つくば国際会議場	茨城県生活環境部防災・危機管理局消防安全課
10月18日	タジキスタン・日本学生フォーラム 2014	筑波大学	筑波大学中央アジア事務所
3月7日	韓しゃカフェ（韓国語おしゃべりカフェ）	LALA ガーデンつくば	KOREA 文化交流協会

イベント出展

期日	イベント名	場所	主催
1月17日	ボランティアフェスタ	イーアスつくば	つくば市社会福祉協議会

インターン受入れ

期日	氏名（国）	所属	内容
1月22日～2月7日	Veremeeva Marina （ロシア） 宮木萌	Moscow City Teachers Training University Foreign Languages Institute 筑波大学国際総合学類	日本語ではなそう・あそ ぼうにおけるロシア文 化紹介

つくばワールドフットサル 2015

【概要】

スポーツによる国際交流を図るため、つくば市他様々な団体で実行委員会を組織し実施した。協会は、イベント内の食販ブースの運営を主として実施した。協会に登録のある外国人を中心に募集し参加者を募った。

【実績】

実施名：つくばワールドフットサル 2015

期日：11月29日

場所：セキショウチャレンジ・スタジアム

参加者：431名（内外国人28か国84名）

※ プレ大会

期日：11月1日

場所：スポーツシュレーつくば（つくばイオン内）

4 賛助会員

【概要】

協会自主財源になるため、多くの入会が求められるが年々減少傾向にある。事業協賛や法人会員の増加を図ることが必要。

【実績】

個人会員：105人169口、 団体会員：1団体2口、 法人会員：7法人8口

賛助会費計：518,000円

D 旅券発給支援に関する事業

【実績】

パスポート用印紙・証紙セット販売及び写真撮影の比較

年度	10 年	5 年	12 歳未満	写真（件）
H25	4, 448	2, 638	980	3, 192
H26	4, 493	2, 461	1, 147	3, 561
H27	4, 738	2, 500	1, 212	3, 838

パスポート申請用印紙・証紙セットの購入は３年間で純増となっている。市役所内にて印紙・証紙・切手等の小売りも行っている旨周知するなどした。安定的な自主財源を確保するため、パスポート申請用以外での購入を周知し収入増を図りたい。

平成 27 年度決算報告書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	12,134,111	11,702,574	431,537
未収金	180,806	89,094	91,712
棚卸資産	9,638,324	8,999,640	638,684
前払費用	174,126	18,928	155,198
流動資産合計	22,127,367	20,810,236	1,317,131
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
固定資産合計	3,000,000	3,000,000	0
資産合計	25,127,367	23,810,236	1,317,131
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	8,000,000	9,000,000	△ 1,000,000
未払金	3,952,713	5,291,939	△ 1,339,226
前受金	135,000	0	135,000
預り金	619,301	531,685	87,616
流動負債合計	12,707,014	14,823,624	△ 2,116,610
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,154,000	300,000	854,000
固定負債合計	1,154,000	300,000	854,000
負債合計	13,861,014	15,123,624	△ 1,262,610
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	8,266,353	5,686,612	2,579,741
一般正味財産合計	8,266,353	5,686,612	2,579,741
正味財産合計	11,266,353	8,686,612	2,579,741
負債及び正味財産合計	25,127,367	23,810,236	1,317,131

正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	6,000	6,065	△ 65
基本財産受取利息	6,000	6,065	△ 65
受取会費	518,000	533,000	△ 15,000
賛助会員受取会費	518,000	533,000	△ 15,000
事業収益	125,768,277	122,217,848	3,550,429
旅券発給支援に関する事業収益	125,768,277	122,217,848	3,550,429
受取補助金等	31,679,648	30,145,440	1,534,208
受取地方公共団体補助金	31,679,648	30,145,440	1,534,208
受取負担金	3,557,724	3,472,295	85,429
国際交流事業受取負担金	3,557,724	3,372,295	185,429
バナー広告受取負担金		100,000	
受取寄付金	3,000	0	3,000
受取寄付金	3,000	0	3,000
雑収益	7,700	54,494	△ 46,794
受取利息	4,460	4,494	△ 34
雑収益	3,240	50,000	△ 46,760
経常収益計	161,540,349	156,429,142	5,111,207
(2) 経常費用			
事業費	145,645,021	142,555,312	3,089,709
国際交流事業費	22,777,649	22,421,808	355,841
国際交流人件費(職員・臨時職員)	15,009,753		
国際交流事業費	7,767,896		
旅券発給支援に関する事業費	122,867,372	120,133,504	2,733,868
管理費	13,315,587	11,497,909	1,817,678
人件費	7,334,846	5,887,953	1,446,893
本部運営費	5,980,741	5,609,956	370,785
経常費用計	158,960,608	154,053,221	4,907,387
評価損益等調整前当期経常増減額	2,579,741	2,375,921	203,820
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,579,741	2,375,921	203,820
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,579,741	2,375,921	203,820
一般正味財産期首残高	5,686,612	3,310,691	2,375,921
一般正味財産期末残高	8,266,353	5,686,612	2,579,741
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	11,266,353	8,686,612	2,579,741

正味財産増減計算書内訳表

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	0	0	6,000	0	6,000
基本財産受取利息	0	0	6,000	0	6,000
受取会費	0	0	518,000	0	518,000
賛助会員受取会費	0	0	518,000	0	518,000
事業収益	0	125,768,277	0	0	125,768,277
旅券発給支援に関する事業収益	0	125,768,277	0	0	125,768,277
受取補助金等	18,890,413	0	12,789,235	0	31,679,648
受取地方公共団体補助金	18,890,413	0	12,789,235	0	31,679,648
受取負担金	3,557,724	0	0	0	3,557,724
受取負担金	3,557,724	0	0	0	3,557,724
受取寄付金	0	0	3,000	0	3,000
受取寄付金	0	0	3,000	0	3,000
雑収益	0	819	6,881	0	7,700
受取利息	0	819	3,641	0	4,460
雑収益	0	0	3,240	0	3,240
経常収益計	22,448,137	125,769,096	13,323,116	0	161,540,349
(2) 経常費用					
事業費	22,777,649	122,867,372	0	0	145,645,021
国際交流事業費	22,777,649			0	22,777,649
国際交流人件費(職員・臨時職員)	15,009,753				15,009,753
国際交流事業費	7,767,896				7,767,896
旅券発給支援に関する事業費	0	122,867,372	0	0	122,867,372
管理費	0	0	13,315,587	0	13,315,587
人件費	0	0	7,334,846	0	7,334,846
本部運営費	0	0	5,980,741	0	5,980,741
経常費用計	22,777,649	122,867,372	13,315,587	0	158,960,608
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 329,512	2,901,724	7,529	0	2,579,741
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 329,512	2,901,724	7,529	0	2,579,741
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	643,000	△ 854,000	211,000	0	0
当期一般正味財産増減額	313,488	2,047,724	218,529	0	2,579,741
一般正味財産期首残高	△ 733,182	3,672,142	2,747,652	0	5,686,612
一般正味財産期末残高	△ 419,694	5,719,866	2,966,181	0	8,266,353
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	△ 419,694	5,719,866	5,966,181	0	11,266,353

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,000,000	(3,000,000)	(-)	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	—
特定資産				
小 計	0	(-)	(-)	(-)
合 計	3,000,000	(3,000,000)	(-)	(-)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
平成25年度第2回大好きいばらき県民債	3,000,000	—	—
合 計	3,000,000	—	—

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
一般財団法人つくば市国際交流協会補助金	つくば市	—	31,679,648	31,679,648	—	—
合 計		—	31,679,648	31,679,648	—	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	3,000,000	-	-	3,000,000
	基本財産計	3,000,000	-	-	3,000,000
特定資産					
	特定資産計	-	-	-	-

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	300,000	854,000	0	0	1,115,400

財産目録

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	425,337
	預金	普通預金	運転資金として	11,708,774
		常陽銀行	公益事業、管理事業の運転資金として	7,333,293
		常陽銀行	旅券発給支援事業の運転資金として	4,375,481
	未収金		3月分売りさばき手数料他	180,806
	棚卸資産		印紙・証紙在庫	9,638,324
	前払費用		4月分借入金利息ほか	174,126
流動資産合計				22,127,367
(固定資産) 基本財産				
	投資有価証券	大好きいばらき 県民債	基本財産運用益はつくば市国際交流 協会事業の財源として使用	3,000,000
固定資産合計				3,000,000
資産合計				25,127,367
(流動負債)	短期借入金	常陽銀行	旅券旅券発給支援事業の運転資金として	8,000,000
	未払金	つくば市、他	補助金返還金、3月分賃金ほか	3,952,713
	前受金		講座受講料ほか	135,000
	預り金			619,301
	源泉所得税		源泉所得税	162,768
	源泉市県民税		源泉市県民税	216,200
	社会保険		職員、臨時職員分	164,233
	駐車場代		駐車代として	76,100
	流動負債合計			12,707,014
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えたもの	1,154,000
固定負債合計				1,154,000
負債合計				13,861,014
正味財産				11,266,353

収支計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	5,000	4,782	218
基本財産利息収入	5,000	4,782	218
会費収入	1,020,000	518,000	502,000
賛助会員会費収入	1,020,000	518,000	502,000
事業収入	127,100,000	125,768,277	1,331,723
旅券発給支援に関する事業収入	127,100,000	125,768,277	1,331,723
補助金等収入	34,000,000	31,679,648	2,320,352
地方公共団体補助金収入	34,000,000	31,679,648	2,320,352
負担金収入	3,291,000	3,557,724	△ 266,724
寄付金収入	0	3,000	△ 3,000
寄付金収入	0	3,000	△ 3,000
雑収入	50,000	6,910	43,090
受取利息収入	20,000	3,670	16,330
雑収入	30,000	3,240	26,760
他会計からの繰入金収入	0	854,000	△ 854,000
事業活動収入計	165,466,000	162,392,341	3,073,659
2. 事業活動支出			
事業費支出	147,331,000	145,001,877	2,329,123
国際交流事業費支出	23,461,000	22,134,649	1,326,351
旅券発給支援に関する事業費支出	123,870,000	122,867,228	1,002,772
管理費支出	14,905,000	13,102,723	1,802,277
人件費支出	8,847,000	7,123,846	1,723,154
本部運営費支出	6,058,000	5,978,877	79,123
他会計への繰入金支出	0	854,000	△ 854,000
事業活動支出計	162,236,000	158,958,600	3,277,400
事業活動収支差額	3,230,000	3,433,741	△ 203,741
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	854,000	0	854,000
退職給付引当資産取得支出	854,000	0	854,000
投資活動支出計	854,000	0	854,000
投資活動収支差額	△ 854,000	0	△ 854,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
短期借入金返済支出	1,000,000	1,000,000	0
財務活動支出計	1,000,000	1,000,000	0
財務活動収支差額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0
当期収支差額	1,376,000	2,433,741	△ 1,057,741
前期繰越収支差額	12,815,000	14,986,612	△ 2,171,612
次期繰越収支差額	14,191,000	17,420,353	△ 3,229,353

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、棚卸資産、前払費用、未払金、前受金及び預り金を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	11,702,574	12,134,111
未 収 金	89,094	180,806
棚 卸 資 産	8,999,640	9,638,324
前 払 費 用	18,928	174,126
合 計	20,810,236	22,127,367
未 払 金	5,291,939	3,952,713
前 受 金	0	135,000
預 り 金	531,685	619,301
合 計	5,823,624	4,707,014
次期繰越収支差額	14,986,612	17,420,353

平成 28 年度事業計画

自：平成 28 年 4 月 1 日

至：平成 29 年 3 月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

平成 28 年度事業計画

つくば市国際交流協会は、平成 25 年 2 月に一般財団法人として設立され、同年 4 月から業務を開始し 3 年が経過しようとしています。

平成 28 年(2016 年)1 月 1 日現在、つくば市には 132 カ国 7,991 名の外国人が住んでおり、昨年同時期に比べて 7 カ国 403 名増加しました。総人口 224,734 人（常住人口）の 3.6%を占めています。その多くは、留学生、研究員、会社員及びその家族、研修生、日本人の配偶者などと考えられますが、在留資格は多岐にわたります。

また、平成 28 年 5 月には、G7 茨城・つくば科学技術大臣会合が予定され、日本の最先端科学技術を世界に紹介するため関係団体と連携し準備を進めています。一方、つくば市では、「国際都市つくば」実現のため「つくば市国際化基本指針」の改定を予定しており、多文化共生のまちづくりを目指しています。

つくば市国際交流協会では、平成 27 年度、協会を周知するため、他団体のイベントに参加して広報活動を行ったほか、季刊誌 Link を 2 回（第 2 号、第 3 号）発行しました。また、協会サポーターや市民が事業に参画しやすい環境をつくるために、協会サポーターやつくば市民を対象とした交流会などを開催しました。更に、国及び生活環境別に自由に発言、意見交換するという形式で韓国・中国 2 か国を対象とした座談会を行いました。この結果からは、同郷の人が集まる場や日本人との交流の場、日本や各国の文化体験の機会を求めているということなどがわかりました。平成 28 年度はこれらの要望を実現していくとともに、座談会の対象国や回数を増やすことによって、それぞれのニーズを拾い上げ、国際交流協会の事業の方向性や中長期の目標を定めるきっかけにしたいと考えています。

平成 28 年度は協会の周知やニーズの把握にこれまで以上に積極的に取り組むとともに、サポーターや市民が事業に参画しやすい環境を整えること、複数事業の統合などにより全体を効率化して、個々の事業が充実するよう図って参ります。

特に以下の項目を重点的に取り組んでまいります。

1. 情報収集・周知活動及び他団体との協働・連携
2. 外国人と日本人との交流の機会をつくる各種イベントの実施
3. 外国人の生活支援の充実
4. サポーター募集と交流・組織化
5. 語学講座とコミュニケーション機会の提供
6. 海外との交流事業の開催
7. 自主財源の確保

1. 情報収集・周知活動及び他団体との協働・連携

一般財団法人になって4年目になりますが、社会福祉協議会が主催するイベントに2年連続して参加して行ったアンケートにおいても半数以上の方が協会を知らないという結果であり、日本人に対しても十分な周知ができていないということがわかりました。従って、協会の存在や事業内容について周知する事は極めて緊急の課題だと考えます。

具体的には、ホームページ、facebook、ニュースレター、ラジオなどを活用してニーズの収集・情報発信を積極的に行い、事業計画の立案や企画・運営に反映できるように努めます。

協会だけでは目的を達成することは難しいため、他団体との協働（事業の共催・協力・後援）により相互の連携を深めていきます。

2. 外国人と日本人との交流の機会をつくる各種イベントの実施

平成27年度のイベントにて行ったアンケートから、日本人は協会に対して主に交流を希望しており、韓国・中国を対象にした座談会では様々な支援や交流を希望していることがわかりました。平成28年度も交流会や国際交流フェアなどの事業を継続して行い、様々な文化や習慣など相互理解が深まるよう努力します。

3. 外国人の生活支援の充実

外国人が日本で安心して生活していくためには、様々な環境の整備が必要です。

平成25年度から「外国人のための相談室事業」を3年間行いましたが、相談数はまだ多くありません。この原因として相談できる時間帯などに改善点があるのではないかと考え、平成28年度は利用率の高い「英語」の相談時間を週3時間から7時間に拡大します。また、相談日を中国語と同じ水曜日にするすることで、利用者にとってわかりやすい相談体制を作ります。

第6回医療通訳ボランティア養成講座を開催し、外国人患者が安心して病院で受診できるよう派遣体制を充実させるとともに、医療機関への周知も積極的に行い、事業の充実を図ります。

4. サポーター*1募集と交流・組織化

協会は、通訳・翻訳、ホームステイ、文化紹介、英語観光ガイド、日本語講師、医療通訳、賛助会員として、774名という多くのサポーター登録があります。また、「協力したい」「活動したい」という一般の方の声もあることから、活動の場を提供することも協会の役割ではありますが、これら全ての要望に対して協会が企画・運営して

いくことは難しいと考えています。このような中、日本語講座の講師グループ（TIVONA の会）では以前から独自に勉強会を開催するなどして技術の向上に努めております。医療通訳についても英語だけでなく他の言語においても徐々に組織化を進めており、勉強会を計画するなどしています。平成 28 年度は他の活動においても組織化を促し、自主的に活動できる環境づくりを行いたいと考えています。

※1:サポーター（各種ボランティアおよび賛助会員の総称）

5. 語学講座とコミュニケーション機会の提供

外国人が日本で生活するためには、日常会話程度の日本語を習得することが望ましいと考えられることから、在住外国人を対象とした日本語講座を行います。当協会には、2 年ほど前から小中学生への日本語講座についての問い合わせが増加しており、市や教育委員会、大学、ボランティアグループなどの関係機関と連携して、こども日本語講座の可能性に向けたニーズ調査や事業化への検討を行います。また、外国の文化を理解するための外国語講座、国際交流のための料理教室などを行います。

6. 海外との交流事業の開催

国と国との習慣や文化の相互理解のためには、青少年の交流が重要です。平成 28 年度に改定される「つくば市国際化基本指針」に沿って、つくば市と連携を図りながら青少年交流事業を行います。

7. 自主財源の確保

当協会は主につくば市からの運営補助金によって運営しておりますが、補助金の額については年々厳しさが増してくるであろうことが予想されます。従って協会としても経費の節減に努めるとともに、自主財源の確保を図るため、賛助会員やホームページバナー広告の獲得に努めるなど、創意工夫を図ります。

平成28年度つくば市国際交流協会事業一覧

国際交流事業

A つくば市内国際交流活動	
1 外国人生活支援のための活動(対象:外国人)	
① 日本語講座<カピオ・インフォメクラス>, 課外活動	
② 医療通訳ボランティア派遣	
③ メディカル英会話講座(新規)	
④ 外国人のための相談室	
⑤ 外国人教育支援(高校進学相談会)	
2 ボランティア育成・派遣事業(対象:日本人)	
① 日本語講師育成支援	
② 医療通訳ボランティア養成・研修	
③ 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介派遣	
④ 英語観光ガイドボランティア養成	
3 交流イベントの開催(対象:日本人・外国人)	
① 交流会(文化紹介・日本語発表・サポーター交流)	
② 英語スピーチ・プレゼンテーション大会	
③ シティーチャットカフェ	
④ フェスティバル事業	
⑤ 料理教室	
⑥ 外国語講座<スペイン語・中国語>	
B 海外との交流活動(対象:日本人・外国人)	
1 姉妹・友好都市等交流事業	
C 協会の基盤拡充, 広報, 情報収集と提供(対象:外国人・日本人)	
1 国際交流協会ニーズ調査	
① 外国人・日本人ニーズ調査(こども日本語講座調査検討)	
2 HP, facebook, ラジオ, ニュースレター等による情報収集・周知活動	
① ホームページ・facebook	
② ニュースレター発行	
3 他団体との協働・連携	
① イベント支援	
4 サポーター募集(ボランティア, 賛助会員)	
旅券発給支援事業	
D 旅券発給支援に関する事業(対象:日本人)	

国際交流事業の詳細

事業名	内容
A つくば市内国際交流活動	
1 外国人生活支援のための活動	
	① 日本語講座<つくばカピオ・イノベーションプラザクラス> 市内在住外国人を対象に、日常生活に必要な日本語（入門から初級）の修得を目的とする。講師は日本語ボランティア講師（TIVONA の会）が担当している。 クラス:カピオ6クラス, イノベーションプラザ3クラス 期 間:4月～9月, 10月～3月 授業数:カピオクラス 各期20回 1回1.5時間(合計 30 時間) イノベーションプラザクラス 各期16回 1回2時間(合計 32 時間) 定 員:各クラス15名 日本語講座課外活動: 日本語講座受講生を中心に、講座で習った日本語を使いながら日本文化を講座以外の場所で体験するなどして、言葉や知識の定着を図る。 回数:年2回程度
	② 医療通訳ボランティア派遣 市内在住外国人が病院で安心して受診できるように、患者の母語で通訳を行うことを目的とする。 派遣:随時(病院からの申請による) 派遣先:市内, 周辺市町村の病院, クリニック等 対応言語:英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語
	③ メディカル英会話講座 外国人患者が病院に受診する際に、受付から診療まで英語でスムーズな対応ができるように、基本的な話し方, 用語などを習得すること, 医療通訳ボランティアの派遣制度を周知することを目的とする。 回数:年 1 回(冬期) 場所:つくば市内 対象:病院・クリニックの受付事務担当者, 看護師など
	④ 外国人のための相談室 在住外国人が種々の問題・課題に直面した際に相談する機会を設け, それらの解決やより相応しい機関を案内したりすることを目的とする。相談員は, 研修会などにも参加し対応力の向上を図る。英語については, 時間を延長する。 実施日:水曜日に統一する。 時間:9時～16時(英語), 10時～13時(中国語) 場所:協会事務所内

	⑤ 外国人教育支援(高校進学相談会) 外国人児童及び保護者にとって、学校に関わる様々なトピック(日本語、進学など)は悩みの種となりやすい。とりわけ進学においてトラブルを抱える外国人世帯は数多い。「高校とはなにか?」「試験はどのようなシステムか?」などに関するガイダンスをおこなうことで、外国人親子のサポートを行う。情報提供等をとおして外国人児童のキャリア形成に関するフォローを行う。 実施目標:年1回 夏頃
	2 ボランティア育成・派遣事業 ① 日本語ボランティア講師入門講座 日本語講座で講師をするボランティアを養成する事を目的とする。 入門講座:年1回 ② 医療通訳ボランティア養成・研修 医療分野で通訳ができるボランティアの増加と、通訳レベルの維持・スキルアップを図る事を目的とする。 2016 年度は養成講座を行う。 対象言語:英語, 中国語, スペイン語, ポルトガル語 内容:講義, ロールプレイ, レベルチェックテスト 勉強会:随時 ③ 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介派遣 市民・留学生・JICA 研修員などの依頼者に対して、通訳やホームステイ等の支援を行う。また、市内小学校・幼稚園・保育所、特別支援学校などで開催される国際交流イベントなどに外国人を派遣する。 時期:随時 ④ 英語観光ガイドボランティア養成・派遣 海外や他地域からつくばを訪問する外国人に対して、市内の観光スポットの紹介ができるボランティアの育成を目的とする。 授業数:年1期 6 回程度
	3 交流イベントの開催 ① 交流会(文化紹介・日本語発表・サポーター交流など) 国際交流協会事業を周知するための活動紹介、外国人への日本文化体験、在住外国人の母国文化の紹介により、文化の相互理解や市民との交流を図ることを目的とする。 回数:年1回 ② 英語スピーチ・プレゼンテーション大会 語学学習初心者が、留学生と交流しながら原稿を作成し、発表する事でより語学に関心を持ったり、外国の文化に興味を持ったりすることを目的として開催する。

	対象:中高生 回数:年1回
	③ シティーチャットカフェ 英語で在住外国人との交流を目的として開催する。筑波研究学園都市交流協議会及び筑波大学と共催 期間:月1回(協会は4回担当) 場所:ララガーデンつくば
	④ フェスティバル 市民に対して協会事業の周知を図ることを目的とする。 実施時期:6月第1週目の土日(予定) 内容:世界の舞踊や歌の披露, 料理実演販売, 国際理解プログラム
	⑤ 料理教室 食を通して海外の文化を理解することを目的とする。料理だけでなく講師母国の言葉や習慣, 生活様式等についても学ぶ。 回数:年2回程度(外国人向け・日本人向け)
	⑥ 外国語講座<スペイン語・中国語> 市民の興味・関心が高く, 今後市内でボランティアとして需要が増してくると考えられる言語について初心者向けの講座を行う。 期間:年3期(春, 秋, 冬) クラス:入門, 初 授業数:各期10回
B 海外との交流活動	
	1. 姉妹・友好都市等交流事業支援 友好都市である韓国大田市と青少年交流を行う。本年度は韓国への派遣を計画中。 回数:1回(7月または12月頃を予定)
C 協会の基盤拡充, 広報, 情報収集と提供	
	1 国際交流協会ニーズ調査 ① 外国人・日本人ニーズ調査 外国人・または日本人が, 国際交流協会に何を求めているのか, 協会の進むべき方向を検討する指針とするために座談会形式で継続して行う。また, 近年要望が出ている, 子ども向け日本語講座について, ニーズや講座の在り方など有識者などとの調査検討を行う。 座談会回数:4回程度 子ども向け日本語講座検討:検討会随時, 視察2回
	2 ホームページ, facebook, ニュースレター等による情報収集・周知活動 ① ホームページ・facebook

	インターネットを使って事業の周知を図るとともにニーズの収集に努める。 ② ニュースレター サポーターだけでなく広く市民に活動の周知を図るとともに、新たなサポーター、賛助会員を募ることを目的とする。
	3 他団体との協働・連携 ① イベント支援 国際交流を目的としたイベントを支援しながら、その国の習慣や文化を理解する事の一助とし、かつ支援のあり方を考察することを目的とする。 支援時期:随時
	4 サポーター^{*1} 募集(ボランティア, 賛助会員) 協会を資金面から支援いただくために募集を行う。 個人会員 一口 2,000円/年度 団体会員 一口10,000円/年度 法人会員 一口20,000円/年度

※¹ : サポーター (各種ボランティアおよび賛助会員の総称)

旅券発給支援事業

D 旅券発給支援に関する事業	つくば市パスポートセンター支援のため、写真撮影, 印紙・証紙, 葉書, 切手等の販売を行う。 営業日:月曜～金曜日(土日祝休み) 時間:午前8時30分～午後5時
----------------	---

平成 28 年度収支予算

自：平成 28 年 4 月 1 日

至：平成 29 年 3 月 31 日

一般財団法人つくば市国際交流協会

平成 28 年度収支予算書(資金収支計算ベース)(案)

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:千円)

科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
①基本財産運用収入	5	5	0
基本財産利息収入	5	5	0
②事業収入	127,050	127,100	△ 50
旅券発給支援に関する事業収入	127,050	127,100	△ 50
③補助金等収入	34,000	34,000	0
地方公共団体補助金収入	34,000	34,000	0
④負担金収入	4,483	3,291	1,192
受取負担金収入	4,483	3,291	1,192
⑤会費収入	970	1,020	△ 50
賛助会会費収入	970	1,020	△ 50
⑥雑収入	16	50	△ 34
受取利息収入	6	20	△ 14
雑収入	10	30	△ 20
事業活動収入計	166,524	165,466	1,058
2 事業活動支出			
①事業費支出	150,018	147,331	2,687
国際交流事業支出	24,609	23,461	1,148
給与(職員・臨時職員)	14,565		
事業費支出	10,044		
旅券発給支援に関する事業支出	125,409	123,870	1,539
②管理費支出	14,325	14,905	△ 580
人件費支出	8,459	8,847	△ 388
本部運営費支出	5,866	6,058	△ 192
事業活動支出計	164,342	162,236	2,106
事業活動収支差額	2,182	3,230	△ 1,048
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2 投資活動支出の部			
特定資産取得支出	292	854	△ 562
退職給付引当資産取得支出	292	854	△ 562
投資活動支出計	292	854	△ 562
投資活動収支差額	△ 292	△ 854	562
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出			
借入金返済支出	1,000	1,000	0
短期借入金返済支出	1,000	1,000	0
財務活動支出計	1,000	1,000	0
財務活動収支差額	△ 1,000	△ 1,000	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	890	1,376	△ 486
前期繰越収支差額	14,191	12,815	1,376
次期繰越収支差額	15,081	14,191	890

(注)1 借入金限度額 10,000,000円

